

# 【第4回木曾川下流水防災協議会】の開催

【開催趣旨】 【日時】平成30年6月9日（土）15:00～17:00 【会場】 弥富市総合社会教育センター

第4回木曾川下流水防災協議会を開催し、昨年6月に改正された水防法に基づく法定協議会への移行や、概ね5年間で実施する減災に係る取組方針の取組状況等の確認を行いました。

木曾川下流水防災協議会 出席者	アドバイザー 東京大学大学院情報学環特任教授 片田 敏孝
市町村	桑名市長、木曾岬町長、海津市長、弥富市長、愛西市長、津島市長、蟹江町長、飛島村長
国・水機構	木曾川下流河川事務所、木曾川上流河川事務所、津地方気象台、名古屋地方気象台、岐阜地方気象台、(独)水資源機構 中部支社
県	桑名地域防災総合事務所、桑名建設事務所、海部県民センター、海部建設事務所、西濃県事務所、大垣土木事務所

## 【当日の協議会内容】

■水防災意識社会再構築ビジョンに基づいた当協議会を、法定協議会の「大規模氾濫減災協議会」とする。



木曾川下流河川事務所  
長による説明状況

■名古屋地方気象台長による大雨警報・洪水警報をメッシュ情報・危険度分布を利用したの発表に関する説明状況。

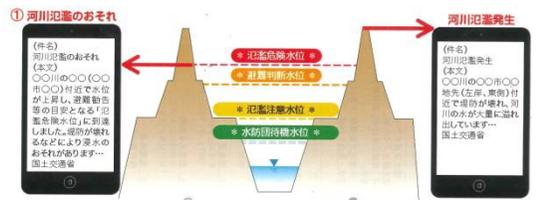


## ■各市町村の取組み事例紹介

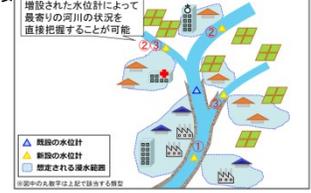
 <p><b>弥富市</b> 災害時の拠点・機能などの対策を講じた新庁舎を整備中。</p>	 <p><b>桑名市</b> 101基の防災無線リニューアル。平成30年度に完了。</p>	 <p><b>海津市</b> 自主防災組織結成の啓発。防災士養成講座の様子。</p>	 <p><b>愛西市</b> 立田地区自主防災会合同防災訓練を実施。</p>
 <p><b>木曾岬町</b> 防災センターの完成。</p>	 <p><b>津島市</b> 市内の企業等と「災害時の民間協力一時避難所に関する協定」を締結</p>	 <p><b>蟹江町</b> 県立高校跡地に緊急避難場所として施設及び緊急避難場所の高台を設置等</p>	 <p><b>飛島村</b> 平成25年度から村内各地区に避難所を整備。平成29年度までに7か所が完成。</p>

## ■当面の重点的な取り組み

○プッシュ型配信(緊急速報メールを活用)により洪水の危険性を流域住民へ迅速に情報提供し主体的な避難を促進。



○危機管理型水位計の追加設置により氾濫の危険度の情報を直接的に把握



- 水防災教育の推進。(学校授業での防災・環境教育の推進)
- 隣接する河川が同時に氾濫することも想定し避難や防災対応等の検討。